

令和 3年 3月 31日

令和2年度 地域貢献活動支援報告書

地域イノベーション推進機構長 殿

所 属 地域人材教育開発機構
氏 名 松岡知津子

活動テーマ	地域日本語ボランティア教師用教材の開発
実施期間	令和 2年 5月 1日 ~ 令和 3年 3月 31日
活動内容	<p>(1) 具体的な活動実施内容</p> <p>前年度に作成した地域日本語ボランティア教師用教材試作版を三重県内の地域ボランティアに使用してもらい、その後アンケート調査を実施した。アンケート調査結果をもとに、ボランティア教材を修正し、ボランティア教材を完成させた。</p> <p>(2) 地域への貢献（地域の発展・活性化への寄与、広がり）</p> <p>現在はコロナ禍により地域日本語ボランティア教室は大半が実施されていない状況であるが、アンケート結果等から、教室が開かれない間も教師用の学習教材として用いられているとのことである。</p> <p>(3) 共同実施者との連携状況</p> <p>共同実施者と連携して、試作版の修正を行った。教材完成後は、教材の配布や宣伝等連携して行っている。</p> <p>(4) 大学の教育・研究成果のかかわり</p> <p>「日本語教育学入門（オムニバス形式）」において講義を担当した際に、本教材を用いて授業を実施した。（受講生には、将来日本語教師を目指す者も含まれている）</p> <p>(5) イベント等開催実績（名称、実施場所、参加人数等）</p> <p>コロナ禍により、当初予定していた津市の講座はすべてキャンセルとなったが、伊勢市では令和3年2月28日に、zoomを用いてオンラインでの講座（日本語教室オンライン化サポート事業 外部講師セミナー）を行った。参加人数は18名であった。</p> <p>(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について</p> <p>現段階では、具体的な成果は出ていないが、コロナ禍によって現在多くの日本語教室が開かれていない状況において、ボランティアが自身の学習のために本教材を用いて学習していると聞いている。</p>